

2025年度 大阪大学人間科学部同窓会幹事会議事録（2025年9月29日開催）

日 時 2025年9月29日（月） 19：00～20：35

場 所 オンライン開催（Zoom）

出席者 小林圭一郎、中井 宏、勝又 輝明、加藤 善子、高田 一宏、高橋 武良、中岡 泰助、三谷 はるよ、吉川 耕平（計9名）

権藤 恭之、松井 智子、小牧 将浩（事務局3名）

欠席者 西森 年寿、家島 明彦、大岡 友子、岡田 千あき、桂田 祐希、阪本俊生、清水隆則、出川 敬司、平野 久美子、福田 早苗、MOHACSI GERGELY（計11名）

（敬称略）

（報告事項）

1. 2025年収支報告について（9月18日現在）

事務局から議事次第に基づき、今年度9月18日現在の収支状況について報告があった。

2. ホームカミングデイ2025への参加について

事務局から、議事次第資料（URL）に基づき、本年度のホームカミングデイに関する報告があった。

3. 大阪大学東京オフィスの移転イベントについて（2025年7月）

小林会長から、議事次第資料（URL）及び配布資料に基づき、大阪大学東京オフィスが霞が関の日土地ビルから虎ノ門のT-LITE（トライ特）へ移転したこと、並びに移転記念イベント（2025年7月30日）の開催について報告があった。

同記念イベントの中で、大阪大学同窓会の役割が重視されていることについて、補足説明があった。

4. 大阪大学LINKS開催について（2025年9月23日 東京 ホテルニューオータニ）

事務局から、卒業生・修了生をはじめ、大阪大学に支援をいただいている関係者や総長、役員、その他関係者が集い、「大阪大学LINKS」が開催されたことについて報告があった。

5・各種WG報告について

（1）イベント／幹事会WG報告について【資料1】

小林WG座長から、配布資料1に基づきWG報告があった。

（主な内容）

・東京で年1回同窓会を開催することとし、第1回を2026年3月21日（土）午後に大阪大学東京オフィスで開催予定。

・大学・学部のイベント紹介や参加促進について意見交換を実施。

※協議を要する事項は「協議事項」に記載。

（2）ML/HP/SNS/会報WGについて

中井WG座長から、議事次第に基づきWG報告があった。

(主な内容)

- ・アンケート企画「人科同窓生の声を聴こう！」を行っているが回答数が少ない状況。
- ・SNSの利用者は、同窓生に限定できないが、Facebookのフォロワー数は875名（9/11現在）、閲覧数7756件（3/5～9/11）と相当数いること。

6. その他

なし

(協議事項)

1. 同窓会事務局の体制拡充について

事務局長から、大阪大学人間科学研究科附属未来共創センターより3名が事務局のサポートに加わる旨報告があった。

なお、新たなサポートメンバーが、同窓会運営にあたって関係資料の使用、同窓会に関するメールアカウントの使用することについて、審議の結果、これを承認した。

また、今後の事務分担については、同窓会担当の人科学生支援室の事務が軽減されるよう、同センター側と調整の上進めて行くこととした。

2. クレジットカード決済にかかる新サービスについて

事務局から、配布資料に基づき、新サービス提案の概要、導入フロー、セキュリティ対策等について説明があり、審議の結果、以下の方針で導入に向けて進めることが決定した。

- ・1回あたりのシステム手数料は同窓会負担とすること。
- ・郵便局利用については、現行、会員が振り込み手数料を負担しているが、新システムのクレジット利用者との均衡を図るために、今後、手数料を同窓会負担とすること。

(主な意見等)

・現状、賛助金の入金がない場合でも、手数料を負担している。また、現行のGMOとの契約の場合、代表者変更に際して、一度解約してから再契約する必要がある。

3. 大阪での同窓会開催について

小林会長から、大阪での同窓会について、年1回開催すること、5月ホームカミングデイとの連携について提案があり、審議の結果、人間科学研究科（研究科長）としての意見を求め、1ヶ月半を目途に方向性を出すこととした。

(主な意見等)

- ・東京で同窓会を開催して大阪で開催しないわけにもいかず、人が集まりやすい日として5月ホームカミングデイとの連携を考えた。
- ・5月ホームカミングデイの日は、大学行事が集中しており、現実的に事務局によるサポートは難しいのではないか。
- ・同窓会は、イベント的なものより飲食を想定しているので、学内に適した会場があれば紹介願いたい。

- ・5月ホームカミングデイの日に拘らず、幅広で日時を考えて欲しい。

4. イベントWG体制の拡充について

- 小林会長から、議事次第に基づき提案があり、審議の結果、各々進めて行くこととした。
- ①大阪での同窓会開催を担えるWG体制つくりについて（幹事より再募集、必要に応じて幹事外より）
 - ・人科で名簿を整理し同窓会メンバーの中から、大阪近郊在住の者で、同開催にあたって中心となる者を調査すること。
 - ②幹事、WGメンバー間の情報流確立のため、幹事会メンバーの連絡リスト（名前、メールアドレス、居住都道府県）の作成と共有について
 - ・幹事会は設置上、事務局の上にあり、同リスト利用については問題ないこと、ただし、個人情報利用については、目的外使用とならないよう注意すること。
 - ③イベント開催やWG報告・検討の場として必要に応じて、幹事会の追加開催（現在は年2回）
 - ・イベントについては、人間科学研究科のイベント参加を積極的に広報するため、人間科学研究科附属未来共創センターが関係するイベント情報を、同窓会のホームページにリンクとして掲載すること。
 - ・幹事会追加開催については、必要に応じ開催を検討すること。

5. その他

なし